

令和2年2月25日（火）

沖縄県医師会からの呼びかけ(第3報)

令和2年2月25日現在、沖縄県内において3名の新型コロナウイルス感染症患者が発生しています。

沖縄県医師会では、令和2年2月22日に第2回沖縄県医師会新型コロナウイルス感染症専門家会議を開催し、以下の内容を整理致しましたのでお知らせ致します。

1. 各保健所を中心に、地区医師会も参加した地域医療提供体制を整備する。
2. 沖縄県保健医療部地域保健課において、感染症対応病床やICU管理症例数、レスピレータの稼働状況、受け入れ可能の可否等に関する情報収集体制を整備する（資料参照）。
3. 2にて集約された情報について適切な情報伝達体制を構築する。
4. 沖縄県薬剤師会長より、医療機関において新型コロナウイルス感染症の疑い例の処方箋発行があった際には、関係する近隣薬局に対しても事前の情報提供を行っていただきたいとの要望が示された。

医療を守ることが県民を守ることです。県民に冷静であることを呼び掛けます。